

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（1998年8月28日設定）
運用方針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
主要運用対象	ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券（A格以上）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券を主要投資対象とします。 ・ソブリン債券からの安定した利子収入の確保とともに信託財産の成長を目指します。
主な組入制限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年1、3、5、7、9、11月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ユーロランド・ソブリン・インカム



第104期（決算日：2016年1月12日）
 第105期（決算日：2016年3月10日）
 第106期（決算日：2016年5月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ユーロランド・ソブリン・インカム」は、去る5月10日に第106期の決算を行いましたので、法令に基づいて第104期～第106期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

ユーロランド・ソブリン・インカムのご報告

◇最近15期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	12
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	12
◇損益の状況	13
◇分配金のお知らせ	14
◇お知らせ	14

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク 〔シティ欧州世界国債 インデックス (円ベース)〕		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	百万円
92期(2014年1月10日)	6,116	80	7.1	597.46	8.1	96.4	－	17,831
93期(2014年3月10日)	6,144	80	1.8	614.64	2.9	96.6	－	17,689
94期(2014年5月12日)	6,036	80	△0.5	613.37	△0.2	97.3	－	17,106
95期(2014年7月10日)	6,057	50	1.2	619.66	1.0	97.0	－	16,719
96期(2014年9月10日)	6,085	50	1.3	627.29	1.2	96.6	－	16,206
97期(2014年11月10日)	6,368	50	5.5	661.51	5.5	96.0	－	16,623
98期(2015年1月13日)	6,436	50	1.9	673.65	1.8	96.4	－	16,259
99期(2015年3月10日)	6,215	50	△2.7	651.75	△3.3	96.1	－	15,330
100期(2015年5月11日)	6,148	50	△0.3	657.07	0.8	95.4	－	14,922
101期(2015年7月10日)	5,960	50	△2.2	642.92	△2.2	95.8	－	14,092
102期(2015年9月10日)	5,963	50	0.9	655.23	1.9	97.2	－	13,796
103期(2015年11月10日)	5,855	50	△1.0	645.09	△1.5	96.1	－	13,343
104期(2016年1月12日)	5,605	50	△3.4	623.27	△3.4	97.7	－	12,503
105期(2016年3月10日)	5,493	50	△1.1	618.17	△0.8	96.8	－	12,134
106期(2016年5月10日)	5,391	50	△0.9	615.92	△0.4	98.3	－	11,738

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

ベンチマークに関して

※ファンドのベンチマークであるシティ欧州世界国債インデックス (円ベース) について、シティ欧州世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスで、1984年12月末を100とする欧州主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額比率で加重平均し、指数化したものです。

なお、当該インデックスは基準価額との関連を考慮して、現地前営業日の数値を用いています。

以下、本報告書において、上記「ベンチマークに関して」の記載を省略します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク [シテイ欧州世界国債 インデックス (円ベース)]		債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第104期	(期 首) 2015年11月10日	円 5,855	% —	645.09	% —	% 96.1	% —
	11月末	5,865	0.2	647.52	0.4	96.1	—
	12月末	5,821	△0.6	641.11	△0.6	97.3	—
	(期 末) 2016年 1 月12日	5,655	△3.4	623.27	△3.4	97.7	—
第105期	(期 首) 2016年 1 月12日	5,605	—	623.27	—	97.7	—
	1 月末	5,822	3.9	640.86	2.8	95.8	—
	2 月末	5,521	△1.5	618.51	△0.8	96.9	—
	(期 末) 2016年 3 月10日	5,543	△1.1	618.17	△0.8	96.8	—
第106期	(期 首) 2016年 3 月10日	5,493	—	618.17	—	96.8	—
	3 月末	5,660	3.0	639.29	3.4	97.5	—
	4 月末	5,435	△1.1	623.65	0.9	97.3	—
	(期 末) 2016年 5 月10日	5,441	△0.9	615.92	△0.4	98.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

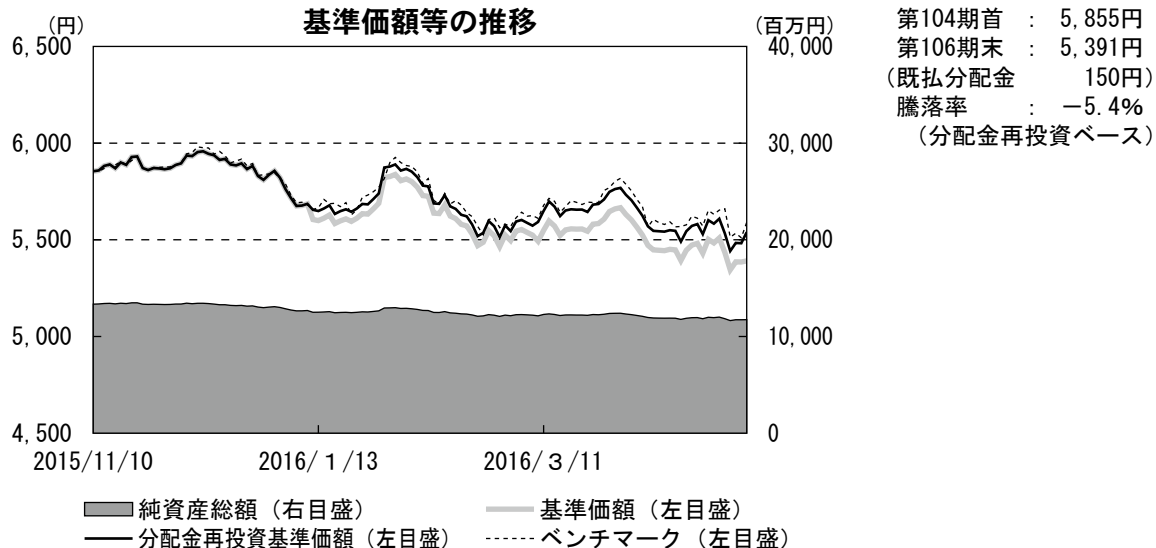
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第104期～第106期：2015/11/11～2016/5/10)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ5.4%（分配金再投資ベース）の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-4.5%）を0.9%下回りました。



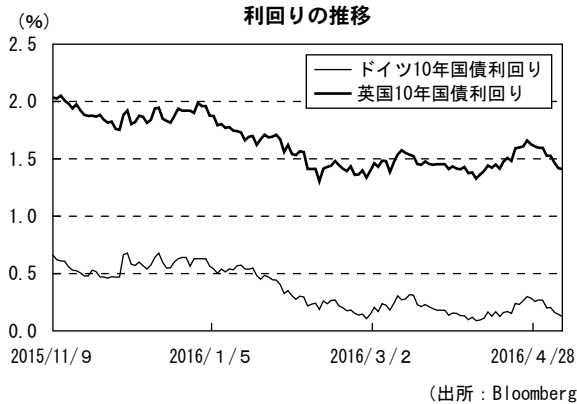
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

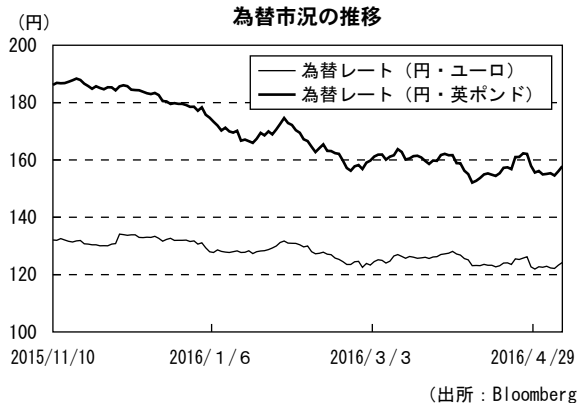
下落要因	ユーロや英ポンドが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。
------	--

投資環境について

(第104期～第106期：2015/11/11～2016/5/10)



(注) ドイツおよび英国の10年国債利回りは、現地前営業日の数値を用いています。



◎欧州債券市況

- ・ドイツ10年国債利回りは、欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和などを受け低下しました。
- ・英国10年国債利回りは、利上げ観測の後退や景気の減速懸念の高まりなどを背景に低下しました。

◎為替市況

- ・ユーロは、世界景気の減速懸念などを背景にリスク回避姿勢が強まったことやECBによる追加金融緩和を受け、円に対して下落しました。
- ・英ポンドは、利上げ観測の後退や同国のEU離脱を巡る不透明感の高まりなどを背景に、円に対して下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・当ファンドは、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。

◎国別資産配分

- ・ユーロ圏は、ECBによる金融緩和の継続が見込まれることなどから、ベンチマークに対して概ねアンダーウェイトを維持しました。
- ・英国は、景気が底堅く推移していたことなどから、ベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたものの、EU離脱懸念の高まりや利上げ観測の後退などを背景に足元はベンチマークとほぼ同程度の比率としました。
- ・スウェーデンは、景気が底堅く推移していることなどを背景に、ベンチマークに対して概ねオーバーウェイトを維持しました。

◎デュレーション

- ・ECBによる金融緩和の継続が見込まれることなどから、デュレーションはベンチマークに対して概ね長めとしました。

※デュレーション

「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

◎為替ヘッジ

- ・各通貨とも中長期的に対円で上昇するとの見通しから、為替ヘッジは行いませんでした。

◎信用格付

- ・A格以上のソブリン債券を主要投資対象としています。

- ・前記の運用を行った結果、保有しているフランスやベルギーなどの長期の債券の利回りが低下（価格は上昇）したことなどがプラスに寄与した一方、ユーロや英ポンドが対円で下落したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

（ご参考）

ポートフォリオの状況

作成期首（2015年11月10日）

	ファンド	ベンチマーク
平均終利	1.41%	—
平均直利	3.78%	—
平均デュレーション	7.7	7.7

作成期末（2016年5月10日）

	ファンド	ベンチマーク
平均終利	0.78%	—
平均直利	2.94%	—
平均デュレーション	8.2	7.9

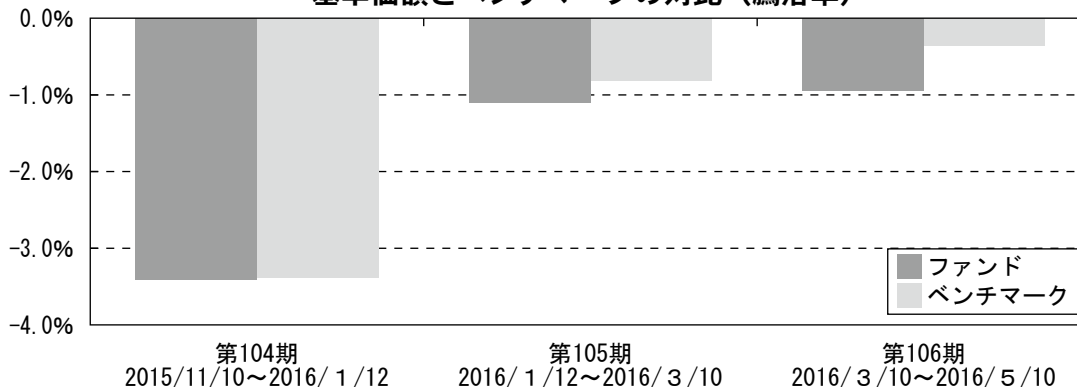
※組入比率は未収利息等を除いております。

- ・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。
- ・平均直利（直接利回り）とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合（年率）をいいます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

(第104期～第106期：2015/11/11～2016/5/10)

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・基準価額は当作成期首に比べ、5.4%（分配金再投資ベース）の下落となり、ベンチマーク（騰落率-4.5%）との乖離は0.9%程度となりました。
- ・ポートフォリオ全体のデュレーションをベンチマークと比べて長めとしていたことなどはプラスに寄与した一方、円に対して下落率が相対的に大きかった英ポンドをベンチマークに対してオーバーウェイトしていたことなどから、ベンチマークに対してアンダーパフォーマンスしました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。その結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第104期	第105期	第106期
	2015年11月11日～ 2016年1月12日	2016年1月13日～ 2016年3月10日	2016年3月11日～ 2016年5月10日
当期分配金	50	50	50
(対基準価額比率)	0.884%	0.902%	0.919%
当期の収益	22	18	17
当期の収益以外	28	31	32
翌期繰越分配対象額	348	317	284

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

◎運用環境の見直し

- ・ユーロ圏では、資源価格の下落などを背景に個人消費を中心として緩やかな景気回復が継続すると見込んでいるものの、依然として低インフレ環境が継続しておりECBは追加の金融緩和策を実施する可能性があることなどから、ユーロは円を除く主要国通貨に対して下落するとみています。
- ・スウェーデンでは、景気は底堅く推移しており、インフレ率も上向きつつあるなど中央銀行による金融緩和スタンスが後退すると予想していることから、スウェーデン・クローネはユーロや円に対して上昇するとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの確保と信託財産の成長をめざして運用を行います。

国別資産配分

- ・ユーロ圏は、金融緩和の長期化が見込まれ、他の欧州通貨に対してユーロ安基調が続くとみられることなどから、ベンチマークに対してアンダーウェイトを維持する方針です。
- ・スウェーデンは、ユーロ圏と比べて景気は相対的に堅調であることなどから、ベンチマークに対してオーバーウェイトとする方針です。
- ・ポーランドは、ユーロ圏よりも相対的に高い成長率が見込まれることから、ベンチマークに対してオーバーウェイトとする方針です。

デュレーション

- ・ユーロ圏は、ECBによる金融緩和の継続が見込まれることから、ファンドのデュレーションはベンチマークに対して長めを維持する方針です。

為替ヘッジ

- ・投資通貨全般に、中長期的には対円で堅調な推移になると考えていることから、為替ヘッジを行わない方針です。

信用格付

- ・引き続き、投資環境を見極め、信用格付の高い銘柄を中心に組み入れていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月11日～2016年5月10日)

項目	第104期～第106期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	35円 (23) (11) (2)	0.618% (0.403) (0.188) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数) ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 (0) (0) (0)	0.010 (0.008) (0.002) (0.000)	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	36	0.628	
作成期中の平均基準価額は、5,687円です。			

- (注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年11月11日～2016年5月10日)

公社債

			第104期～第106期		
			買付額	売付額	
外	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
		ドイツ	国債証券	5,239	10,445
		フランス	国債証券	24,047	19,964
		オランダ	国債証券	3,215	—
		ベルギー	国債証券	7,811	7,890
		オーストリア	国債証券	5,060	—
		アイルランド	国債証券	2,471	12,786
		イギリス	国債証券	千イギリスポンド 2,915	千イギリスポンド 7,581
		スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 36,542	千スウェーデンクローネ 5,296
		ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 2,830	千ノルウェークローネ 2,830
			特殊債券	52,421	—
		デンマーク	国債証券	千デンマーククローネ 5,414	千デンマーククローネ —
国	トルコ	特殊債券	千トルコリラ —	千トルコリラ (3,000)	
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 5,883	千ポーランドズロチ 19,772	

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年11月11日～2016年5月10日)

利害関係人との取引状況

区分	第104期～第106期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 3,614	百万円 4	% 0.1	百万円 4,543	百万円 124	% 2.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年5月10日現在)

外国公社債

(A) 外国（外貨建）公社債 種類別開示

区 分	第106期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	900	1,533	189,312	1.6	—	1.6	—	—
フランス	23,300	29,377	3,627,832	30.9	—	30.9	—	—
オランダ	3,000	4,003	494,395	4.2	—	4.2	—	—
ベルギー	5,500	8,438	1,042,112	8.9	—	8.9	—	—
オーストリア	5,500	6,485	800,919	6.8	—	6.8	—	—
アイルランド	7,450	9,606	1,186,280	10.1	—	10.1	—	—
イギリス	千イギリスポンド 8,560	千イギリスポンド 11,252	1,758,367	15.0	—	15.0	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 57,500	千スウェーデンクローネ 67,873	901,358	7.7	—	7.7	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 52,700	千ノルウェークローネ 53,284	702,823	6.0	—	5.5	0.4	—
デンマーク	千デンマーククローネ 12,100	千デンマーククローネ 15,503	257,359	2.2	—	2.2	—	—
トルコ	千トルコリラ 3,000	千トルコリラ 3,012	111,016	0.9	—	—	—	0.9
ポーランド	千ポーランドズロチ 15,000	千ポーランドズロチ 16,632	463,391	3.9	—	3.9	—	—
合 計	—	—	11,535,169	98.3	—	96.9	0.4	0.9

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) B B 格以下組入比率の計算においては、Moody's と S & P の格付けのうち高いものを採用しています。

(B)外国（外貨建）公社債 銘柄別開示

銘柄			第106期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
		外貨建金額			邦貨換算金額		
			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ユーロ							
ドイツ	国債証券	6.5 BUND 270704	6.5	900	1,533	189,312	2027/7/4
フランス	国債証券	2.75 O.A.T 271025	2.75	3,000	3,701	457,067	2027/10/25
		3 O.A.T 220425	3.0	7,900	9,366	1,156,685	2022/4/25
		3.25 O.A.T 211025	3.25	6,300	7,476	923,237	2021/10/25
		4.25 O.A.T 231025	4.25	3,100	4,067	502,239	2023/10/25
		5.5 O.A.T 290425	5.5	3,000	4,766	588,602	2029/4/25
オランダ	国債証券	2.5 NETH GOVT 330115	2.5	2,500	3,213	396,773	2033/1/15
		5.5 NETH GOVT 280115	5.5	500	790	97,621	2028/1/15
ベルギー	国債証券	3.75 BEL GOVT 450622	3.75	1,500	2,302	284,317	2045/6/22
		4.25 BEL GOVT 210928	4.25	1,000	1,240	153,158	2021/9/28
		5 BEL GOVT 350328	5.0	2,400	3,967	489,924	2035/3/28
		5.5 BEL GOVT 280328	5.5	600	928	114,712	2028/3/28
オーストリア	国債証券	1.65 AUSTRIA GOVT 241021	1.65	4,500	5,053	624,056	2024/10/21
		4.85 AUSTRIA GOVT 260315	4.85	1,000	1,432	176,862	2026/3/15
アイルランド	国債証券	3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	2,850	3,451	426,277	2024/3/18
		3.9 IRISH GOVT 230320	3.9	1,600	1,974	243,808	2023/3/20
		5.4 IRISH GOVT 250313	5.4	3,000	4,180	516,194	2025/3/13
小計						7,340,851	
イギリス							
	国債証券	3.25 GILT 440122	3.25	1,760	2,109	329,663	2044/1/22
		4 GILT 220307	4.0	600	707	110,491	2022/3/7
		4.25 GILT 360307	4.25	1,100	1,472	230,103	2036/3/7
		4.75 GILT 301207	4.75	3,600	4,925	769,689	2030/12/7
		8 GILT 210607	8.0	1,500	2,037	318,418	2021/6/7
小計						1,758,367	
スウェーデン							
	国債証券	1.5 SWD GOVT 231113	1.5	9,000	9,756	129,572	2023/11/13
		2.5 SWD GOVT 250512	2.5	6,500	7,635	101,397	2025/5/12
		3.5 SWD GOVT 220601	3.5	42,000	50,481	670,388	2022/6/1
小計						901,358	
ノルウェー							
	特殊債券	1.5 EIB 220512	1.5	49,000	49,316	650,489	2022/5/12
		3 EIB 200204	3.0	3,700	3,967	52,333	2020/2/4
小計						702,823	
デンマーク							
	国債証券	1.75 DMK GOVT 251115	1.75	8,000	9,010	149,572	2025/11/15
		7 DMK GOVT 241110	7.0	4,100	6,493	107,786	2024/11/10
小計						257,359	
トルコ							
	特殊債券	14 EIB 160705	14.0	3,000	3,012	111,016	2016/7/5
ポーランド							
	国債証券	3.25 POLAND 250725	3.25	2,000	2,051	57,163	2025/7/25
		4 POLAND 231025	4.0	3,500	3,803	105,978	2023/10/25
	特殊債券	4.25 EIB 221025	4.25	9,500	10,777	300,249	2022/10/25
小計						463,391	
合計						11,535,169	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年5月10日現在)

項 目	第106期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 11,535,169	% 97.1
コール・ローン等、その他	342,573	2.9
投資信託財産総額	11,877,742	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (11,701,926千円) の投資信託財産総額 (11,877,742千円) に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.46円	1 ユーロ=123.49円	1 イギリスポンド=156.26円	1 スウェーデンクローネ=13.28円
1 ノルウェークローネ=13.19円	1 デンマーククローネ=16.60円	1 トルコリラ=36.85円	1 ポーランドズロチ=27.86円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第104期末	第105期末	第106期末
	2016年1月12日現在	2016年3月10日現在	2016年5月10日現在
	円	円	円
(A) 資産	12,752,365,572	12,274,063,199	11,897,359,014
コール・ローン等	149,284,079	280,717,818	185,200,165
公社債 (評価額)	12,212,113,887	11,741,374,624	11,535,169,126
未収入金	177,791,719	—	19,616,353
未取利息	155,676,903	187,538,804	101,970,961
前払費用	48,911,583	53,801,307	43,008,158
その他未収収益	8,587,401	10,630,646	12,394,251
(B) 負債	249,125,965	139,585,956	158,427,686
未払金	104,532,000	—	19,760,526
未払収益分配金	111,531,506	110,452,928	108,870,705
未払解約金	4,722,376	4,441,538	4,706,840
未払信託報酬	28,241,870	24,605,922	25,002,204
未払利息	—	—	359
その他未払費用	98,213	85,568	87,052
(C) 純資産総額 (A - B)	12,503,239,607	12,134,477,243	11,738,931,328
元本	22,306,301,395	22,090,585,705	21,774,141,179
次期繰越損益金	△ 9,803,061,788	△ 9,956,108,462	△10,035,209,851
(D) 受益権総口数	22,306,301,395口	22,090,585,705口	21,774,141,179口
1万口当たり基準価額 (C / D)	5,605円	5,493円	5,391円

○損益の状況

項 目	第104期	第105期	第106期
	2015年11月11日～ 2016年1月12日	2016年1月13日～ 2016年3月10日	2016年3月11日～ 2016年5月10日
	円	円	円
(A) 配当等収益	79,368,193	66,703,459	62,887,741
受取利息	77,601,861	64,814,053	61,271,882
その他収益金	1,766,332	1,889,406	1,622,141
支払利息	—	—	△ 6,282
(B) 有価証券売買損益	△ 495,431,973	△ 179,016,635	△ 150,666,312
売買益	136,230,314	231,492,042	39,197,853
売買損	△ 631,662,287	△ 410,508,677	△ 189,864,165
(C) 信託報酬等	△ 28,705,823	△ 25,148,484	△ 25,240,168
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 444,769,603	△ 137,461,660	△ 113,018,739
(E) 前期繰越損益金	△ 2,499,557,051	△ 2,962,952,462	△ 3,156,610,250
(F) 追加信託差損益金	△ 6,747,203,628	△ 6,745,241,412	△ 6,656,710,157
(配当等相当額)	(724,236,742)	(664,627,181)	(655,216,008)
(売買損益相当額)	(△7,471,440,370)	(△7,409,868,593)	(△ 7,311,926,165)
(G) 計(D+E+F)	△ 9,691,530,282	△ 9,845,655,534	△ 9,926,339,146
(H) 収益分配金	△ 111,531,506	△ 110,452,928	△ 108,870,705
次期繰越損益金(G+H)	△ 9,803,061,788	△ 9,956,108,462	△ 10,035,209,851
追加信託差損益金	△ 6,800,738,751	△ 6,745,241,412	△ 6,691,548,782
(配当等相当額)	(670,701,619)	(664,627,181)	(620,377,383)
(売買損益相当額)	(△7,471,440,370)	(△7,409,868,593)	(△ 7,311,926,165)
分配準備積立金	107,052,584	36,940,681	66,905
繰越損益金	△ 3,109,375,621	△ 3,247,807,731	△ 3,343,727,974

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 22,791,035,224円

 作成期中追加設定元本額 217,417,383円

 作成期中一部解約元本額 1,234,311,428円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5391円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,035,209,851円です。

③分配金の計算過程

項 目	2015年11月11日～ 2016年1月12日	2016年1月13日～ 2016年3月10日	2016年3月11日～ 2016年5月10日
費用控除後の配当等収益額	50,662,370円	41,554,975円	37,647,573円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円
収益調整金額	724,236,742円	664,627,181円	655,216,008円
分配準備積立金額	114,386,597円	105,838,634円	36,451,412円
当ファンドの分配対象収益額	889,285,709円	812,020,790円	729,314,993円
1万口当たり収益分配対象額	398円	367円	334円
1万口当たり分配金額	50円	50円	50円
収益分配金金額	111,531,506円	110,452,928円	108,870,705円

○分配金のお知らせ

	第104期	第105期	第106期
1 万口当たり分配金(税込み)	50円	50円	50円

- ◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◆課税上の取り扱い
 - ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
 - ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 - ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%) の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われず。)) の税率が適用されます。